



発行所 磐城日日新聞社 電話代三六七番 三一九番 編集長 潮芳郎

精氣横溢の植田町會

成瀬 氏氣を吐く

旭町線道路改修で應酬

植田町定例議会は十日午九時より町役場會議室に於て開催した。この日議場内の大テーブルには菊花と緑樹とを配した生華を飾り、窓硝子の清拭、職員用椅子の新調など場内一新の感がある。殊に新聞記者席を設けるなど意の配すところ眞に文化的で感無量なものがあった。

独立公民館の設置

候補は町署に營林署

△獨立公民館を自治署の一角に設置の請願があるが、一面これを診療所とするの請願もあり、更に他面に保健所植田分所を設置すべしと主張する議員もあり。古川議員、吾々は湯本公民館の設備に傾倒するもので社会教育施設は、眉鼻の急を要するとして新築を要望した。

慰労金は一ヶ月分

保育所は佐藤に設置

△保育所新設敷地及公營住宅新設敷地選定買収に就て教育委員会小川議員が候補地の選定は町内三ヶ所を物色し、いち／＼地の利と附近の環境を説明して選定を求めた。

補助金流用を詰る

小野塚氏人事を激賞

△道路及び橋梁(農道)の改修の補助申請書の審査及び措置につき森合委員長より植田町大字佐藤地帯より植田町大字佐藤地帯の農道の改修に補助せられたしと提議の理由を説明すれば成瀬議員町費の用途分配につき農道に對するものが甚だ薄いと、例證し且甚だ細密な統計的数字を示し、理事者の考慮をうながし、農村救済、食糧増産は刻下の急務であるとして力説す。これに佐藤議員、成瀬議員の意見に感謝の意を表し、理事者が食糧増産奨励の補助金を厚生方面の費に充てた事の不都合をなせば町長はエンヂンガスター購入の事だろが之れは農作物の害虫駆除用にも使用すべきもので、これに使用すべきものではない、は食糧増産に力を致さないのでないと言、助役より経緯を述べ、了解を求めた。

四倉婦人會

で敬老會

四倉町婦人會では来る十五日午前十時より四倉小学校講堂に於て老人の日を祝し七十五才以上の高齢者百十名を招待して敬老會を開催、當日は講堂に於て演劇會を行つて慰勞し記念品を贈呈する。

湯本、小名が代表

音楽コンクール縣大會

縣音楽教育連盟主催、音楽會へ出場する事になった。湯本、小名が代表。市代表第一位に湯本小學校六年(三十名)が選ばれ、来る十五日福島市福馬縣社會福祉司事業大會に於て町村社會科主任に於て町村社會科主任行事表彰式を縣廳に於て舉行各町より一名知事賞を授與されたが石城郡に於ては泉村前社會課長鈴木新衛氏が表彰者に選ばれ表彰状に金一封を添え授與された。

泉の鈴木氏

縣より表彰

去る八日行われた第五回福島縣社會福祉司事業大會に於て町村社會科主任行事表彰式を縣廳に於て舉行各町より一名知事賞を授與されたが石城郡に於ては泉村前社會課長鈴木新衛氏が表彰者に選ばれ表彰状に金一封を添え授與された。

天氣概況

【本日】北東後南東の風、曇勝ちの天氣ですが朝夕は小雨が降るかも知れません。【海上】大気穏やかな方で時々見透しが悪くなりますから御注意下さい。【天氣週報】今のところ颱風らしきものはなく従つて當分の間は、天氣は大きく荒れる事はないが三日おきに天氣が悪くなる週期があります。

美容室開業 優秀な美容師が揃いましたので、皆様の御来店をお待ち申しておます。田中美容室へ

豪華！邦・洋畫三本立特別サービス 西部の挑戦 四つの幻奏 山口淑子主演 11日-13日【普通料金】磐城座

ダイハツ號 オート三輪車なら... 小名浜町 宮下商會 モーター部 外交員募集 電話一九九番 四五九番

女中さん 募集 年令中卒以上の者 要保証人並履書 姓名在社 ② 油繪肖像畫揮毫 牧島如庵先生愛弟子馬上幸男畫伯 揮毫申込所 磐城日日新聞社

渡部 武雄 九月五日附を以て依願退職に付き今後本社とは何等關係なく念のためお知らせ致します 九月十一日 磐城日日新聞社

小名二中施工者に對し なみだ金贈呈は至當か

異論百出の合同委員会

小名浜町總務、經濟合同
委員会は十一日午前九時
より町會館禮堂で行われ
たが第二中學校工事費に
關する協議で同校建築に
際して施工者作山太郎
氏に對し町費三百五十万
圓貸與金(作山氏の家庭
が百萬圓、同氏トランプ
一合が五〇圓萬が担保)
の精算に關する問題で甲
論乙駁に終始途に結論を
見出すに到らず折柄遊説
途上にある本縣出身代議
士法務府政務次官高木松
吉氏の時局講演を兼ねた
挨拶あり約三十分の後午
後一時散會した

第二中學校建築費精算に
際して同情金贈與の額が
問題となりそれについて
各委員の發言旨要は次の
通り

藤社建築委員長 作山氏
の欠損は二百五十萬圓
位であるから担保とな
つてゐる家屋及トラン
クを返却して株引とし
たい

立花經濟委員、着工頭初
町は作山氏の三百萬圓
融資に際して保証造し
て特典を與えて居る筈
で作山氏の現況には同
情するが所謂業者とし
ての先見の不明として
五〇萬圓位なら……
藤社委員長は再び 作山
氏の窮狀を全面的に救
うべきだ

立花委員、建築委員長の
言は余りにも專斷的暴
論である、斯の如きは
議會を無視するも甚だ
しきものでかつてみな
い例である

と奮然とすれば、藤社委
員長は卒然起つて前言を
の祝辭、運沼縣會議長

常磐炭礦の 安保表彰者

地方安保表彰は十月中旬
行われる予定であるが地
方表彰に先立って行われ
る中央表彰の中央表彰推
れ

底曳製氷落成式

名士を招待盛大に舉行

小名浜機船底曳網漁業協
同組合製氷工場新築落成
式は昨日午前十一時
より小名濱町辰巳町ハ
ホールに於て舉行され
た

田島組合長の挨拶に續い
て同工場建設施工者馬
上鐵雄氏及製氷貯水設備施
行者中須守夫氏に對する
感謝狀の贈呈あり、次い
で菅野水産課長、小野義
一、大井川正巳兩縣議
水野町長、東邦銀行支店
長、遠山海上保安部長等
の祝辭、運沼縣會議長

植田營林署 の會計検査

植田町營林署の會計検査
は来る十七日より二十日
迄三日間に亘り前橋營林
局櫻井岸、佐藤の三事務
官が來朝、昇内一日半、
昇外一日半の予定で行わ
れる

義人今村に感銘 成人學級盛會に終る

今名濱公民館では第七回
成人學級講座として十一
日午後六時より七時まで
小名濱第一小學校講堂に
於て福島民友社の講和會
議ニース第一、二、三
報及び只見川視察測量隊
讀賣國際ニースを上映
續いて同七時から同八時
二十分まで牧島如鳩先生
自作による幻燈講演が行
われ演題は「養老翁と正
吉、村に歸る」

「住吉村の義人今村仁兵衛」
「住吉村の義人今村仁兵衛」
「住吉村の義人今村仁兵衛」
「住吉村の義人今村仁兵衛」

泉小PTA 校庭の清掃

九月八日泉小學校では來
る二十日秋季大運動會を
開催する事に決定したの
で同PTAでは会長住藤
權兵衛氏其他役員並に父
兄出動して校庭及び周囲
の堀の清掃を行った

父兄の演 藝発表會

湯本小PTA地區、父兄
演藝発表會は十四日午後
六時から公民館で開催
件奏指揮者小野五郎、伴
奏伊藤ミツエ、ピアノ小
野富久子の諸先生があた
る

夏井青年會 水素等見學

石城郡夏井村青年會渡邊
高男氏他三十名は自前九
時小名濱町日本水素工場
及び小名濱測候所を見學
した

泉村で農委 の小委員會

九月十日泉村農委委員
では午後一時より役場會
議室に小委員會を開催し
た

會長鈴木孝章、小委員會
長吉田倉雄、委員伊藤伸
次郎、三戸亦兵衛、吉田
勝見、大平忠治の諸氏出
席、先の農地農調當時の
提出書類を調査し実地を
調査し檢分協議した

魚菜市況 12

【小名濱中央魚菜市場】
▽なす二〇〇三〇五五
▽りゅうごう三〇〇三〇五五
▽にんじん二七〇九大根二〇〇二
▽五牛牛八〇〇八〇八〇
▽七〇〇七〇七〇八〇八〇
▽里いも六五〇八〇〇〇
▽つま六〇七〇七〇七〇
▽二〇〇六〇〇枝豆三六
▽五〇〇玉ねぎ四〇〇四五
▽馬鈴薯四六〇四九〇
▽一〇〇一〇一〇一〇
▽二〇〇二〇〇二〇〇
▽三〇〇三〇〇三〇〇
▽四〇〇四〇〇四〇〇
▽五〇〇五〇〇五〇〇
▽六〇〇六〇〇六〇〇
▽七〇〇七〇〇七〇〇
▽八〇〇八〇〇八〇〇
▽九〇〇九〇〇九〇〇
▽一〇〇一〇〇一〇〇

祝 小名濱機船底曳網漁業協同組合製氷工場新築落成 9月12日

御挨拶
小名濱機船底曳網漁業協同組合
組合長 田島 繁夫

近代漁業の經營と凍水は不可分でありこれが漁業の盛衰を左右して
居りますが当地の製氷能力は需要量の半ばにも満たぬ現狀で年間六
千屯内外の水を他地區に依存して居りこのため漁業家の受ける不利
益、不便は誠に大なるものである事に鑑み当組合に於ては安價な氷
を供給して漁業經營好轉の一助に役立ちしめ又延いては廻船誘致に
一役を買ひ町繁榮にも寄與したいとの念願より本年五月製氷工場
の建設に着手致しました幸い各界より絶大なる後援と特に縣經濟部
並びに金融界より御厚意を蒙りし計画を完遂し得るに至りました
事と本建設に當りまして建築は宇都宮市馬上市建設株式會社、製氷機
械設備は東京都中須製作所に依頼しました處堅牢なる建築を或は高
性能の機械を親切迅速に施工されました兩者に對しましては全組
合員より深甚な感謝の意を表する次第でありました

將來とも何卒一層の御援助と御鞭撻を賜りたく御願ひ申し上げます

建築工事施工者
馬上市建設株式會社
社長 馬上市 鐵雄
宇都宮市西原町三番
電話二、五六七番

株式會社 中須製作所
東京都千代田區丸の内二ノ一
電話日本橋三、二〇五番
電話丸の内一、七九六番

小名濱漁業協同組合
組合長 三代 義勝

土木常任委員副委員長
縣會議員 小野義一

製氷工場建設委員
田島 繁夫
高津 忠治
高木 嘉一郎
田中 常太郎
馬場 増太郎
庄司 林太郎
齋藤 誠吾
永山 辰之助
野崎 武美
馬場 正美

日本冷蔵株式會社
小名濱工場
工場長 内田 正男

朝日第二製氷工場
小名濱町榮町一番地
電話二、六九番

冷凍・冷蔵・製氷
七 商店
小野 盈
小名濱町橋本九
電話四六一番

日本燃料株式會社
マルヤ印
小名濱出張所

海産加工商
三印 稻葉 実
小名濱港 電話四二六番

福野 崎七 幸
重運 丸
竹中 重三 郎
眞盛 丸
比佐 雅 英
カネ又漁業部
小野 定 次
惠比 壽 丸
小野 義 男
三王 丸
比佐 庄 太郎
八崎 丸
瀧内 與 平
大定 丸
久保 木 定 正

